

功労表彰

藤田愛子 **RUNNING**
美し国三重市町対抗駅伝 16回出場(うち11回
区間賞)

奨励表彰

小川友幸 **BIKE TRIAL**
2023 トライアル国別対抗世界選手権「トリア
ル・デ・ナシオン」優勝
MFJ 全日本トライアル選手権 国際A級スパークラス
2023 シリーズチャンピオン(シリーズ11年連続)

**山内康平・熊野挺来・
新保陽大・阿知波瑛太** **WATER POLO**

第45回全国JOCジュニアオリンピックカップ
夏季水泳競技大会水球競技B区分(15歳以下男子) 2位

松岡尚利 **HANDBALL**

全国中学生ハンドボールクラブカップ2023 女子 2位

森文一郎・伊藤貴太 **HANDBALL**

全国中学生ハンドボールクラブカップ2023 男子 2位

川村海月 **SHORINJI KEMPO**

第57回少林寺拳法全日本学生大会 単独有段の部 2位

伊藤雅彦 **SOUND TABLE TENNIS**

第19回全国視覚障害者卓球大会
サウンドテーブルテニスA 男子の部 3位
特別全国障害者スポーツ大会 STT 第2部 3位

北浦大暉 **GOLF**

第3回ISPSハンダ 全国高等学校選抜チャレンジ
マッチプレー選手権大会 優勝

小林紅葉 **NIPPON KEMPO**

2023 日本拳法総合選手権
第41回日本拳法少年個人選手権大会
中学2年生女子の部 優勝

坂崎太星 **NIPPON KEMPO**

2023 日本拳法総合選手権
第41回日本拳法少年個人選手権大会
小学6年生男子の部 3位

河野博美 **NIPPON KEMPO**

第54回全日本拳法社会人個人選手権大会
女子の部(無差別) 3位

林由縁 **SOFTBALL**

日本スポーツマスターズ2023 福井大会
ソフトボール競技 女子の部 3位

打田快生 **HURDLERAGE**

第39回U20日本陸上競技選手権大会 110mハードル 2位

松田弦皇・尾上黎真 **WATER POLO**

特別国民体育大会 水球競技 少年男子 優勝
第91回日本高等学校選手権水泳競技大会 水球競技 2位

中村心 **BOWLING**

特別国民体育大会ボウリング競技 少年女子 優勝

小林楓馬 **BASKETBALL**

令和5年度全国中学校体育大会
第53回全国中学校バスケットボール大会 優勝



スポーツでの功績と栄光を称える

スポーツ功労・奨励表彰



全国規模以上の大会で優秀な成績を収めた選手や団体などを表彰する令和5年度菟野町スポーツ功労・奨励表彰式を3月27日、役場本庁で開催しました。受賞した皆さんをご紹介します。**【敬称略】**



▲愛知電機(株)でも数々の大会に出場

をに残して
きました。
美し国駅
伝にも変
わらず出
場を続け、
令和5年
度までで
17回開催
されてい

菟野町に欠かせないランナー

高 校卒業後も藤田選手は大学、
そして実業団の陸上部に所属
し、全日本大学女子選抜駅伝競走や
プリンセス駅伝などに出場し、記録

の中で連続16回出場し、
うち11回で区間賞を獲
得しています。「長距離
をやめようと思ったこ
とはあるけれど、毎年
美し国駅伝に戻ってく
る度に、町をあげての
応援と迎えてくれる菟
野町チームが私に走る
喜びを蘇らせてくれた」と、
競技人生の中での
美し国駅伝の存在を振り返ります。
そして、引退を表明して臨んだ令
和5年度の第17回大会。菟野町チ
ームは、藤田選手に有終の美を贈ら
うと、これまでになく一丸となってい
ました。藤田選手が走る第8区時点



▲藤田選手の引退レースでたすきを繋ぎ、
見事優勝を果たした令和5年度の菟野
町チームのメンバー

を演出し、見事、現役生活最後のレ
スで町の部優勝を飾りました。「こ
れまで以上に優勝を飾りました。こ
の力を感した。その力を糧にしたの
ゴールでした」と藤田選手は満面の
笑顔で語りました。

では町の部2位、
トップと2分30
秒の大きな差が
開いていました
が、優勝に導い
たのは藤田選手
自身の現役生活
ラストランでし
た。1分30秒以
上を追い上げ、
劇的な逆転優勝

元 気アップここのスポーツクラ
ブの入会をきっかけに陸上競
技をはじめた藤田選手。競技を始め
てすぐ、小学校のマラソン大会で1
位となって結果が出たことから陸上
競技にのめり込み、走る楽しさを実
感して長距離にチャレンジしてい
たいと思うようになったといま
す。小学6年生時には、美し国三重
市町対抗駅伝(以下、「美し国駅伝」)

走る楽しさから長距離選手へ

の小学生女子区間の選
手に選ばれ、初めて菟
野町チームのたすきを
繋ぎました。中学生で
も出場し、区間賞を獲
得するなど、以後、菟
野町チームにとって欠
かせない選手となって
いきます。

小学6年生で初出場した美し国駅伝から年齢を重ね
るにつれ、数々の記録を塗り替えてきた藤田選手。
区間賞獲得は11回にもおよび、菟野町チームに誰よ
りも貢献した藤田選手が今期引退を迎えました。
の一般女子と出場部門を変えながら
もそれぞれで華々しい記録を残し、
多くの部門で区間賞を獲得してきま
した。

菟野町を背負い走る

**藤田選手
白雲の**

美し国駅伝には、毎
年チームの一員として参加
させてもらったこと、たくさん
の応援をいただけたことに感謝
しかありません。そのおかげで
息の長い競技生活を送ることが
できました。これからは趣味で
ランニングは続けていくつもり
ですが、スポーツの存在は、たく
さんの出会いを経験させてく
れたこと、自分自身を成長させ
人生に彩りを与えてくれる素
晴らしいものであったと引退を
決意した現在、改めて実感する
ことができています。



藤田

FUJITA
AIKO

愛子

美し国駅伝でも他を寄せ付けない速さで区間内
を駆け抜けた藤田選手の現役生活ラストラン。

**美し国三重市町対抗駅伝
16回出場(うち11回区間賞)**

PROFILE ▶藤田愛子
池底区出身。現在、愛知電機(株)所属。27歳。
10歳で元気アップここのスポーツクラブ
に入会し、陸上競技をはじめ。菟野中
学校、四日市商業高校でも陸上部に所
属し、高校卒業後は白鷗大学に進学。全
日本大学女子選抜駅伝競走などに出場。
大学卒業後、愛知電機(株)に所属し、プ
リンセス駅伝(全日本実業団対抗女子
駅伝競争大会予選会)に1区で出場し、3
位を獲得するなどエース選手として活躍
する。2024年、第17回美し国三重市
町対抗駅伝をもって現役生活の引退を
表明。

長距離
LONG DISTANCE

